

『脳ドック』

最終報告書の内容が、検査直後の面談内容と異なる場合があります。

ご質問がある場合は、健診センターにお問い合わせください。

検査内容

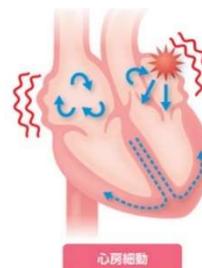
頭部 MRI,MRA 検査



頸動脈超音波検査



心電図検査



①	MRI	脳の断面図を作成して、脳の病気の有無を調べます。 かくれ脳梗塞 や かくれ脳出血 、 脳腫瘍 や 脳萎縮 の有無などを調べます。
②	MRA	脳に血液を送る 動脈の状態 を調べます。 脳動脈の狭窄 、 脳動脈瘤 の存在の有無などを確認します。
③	頸部血管超音波 (エコー検査)	頸動脈の動脈硬化性変化 を早期に捉えることができます。 ① 頸動脈の動脈硬化に基づく 脳梗塞発症 のリスク評価の他、 ② 心臓など全身の動脈の動脈硬化推測、につながります。
④	心電図	心房細動 (不整脈の一種)の有無を確認します。心房細動があると心臓内に血栓ができ脳梗塞を起こす危険があり、脳梗塞の 25~30%は心房細動が原因です。
⑤	認知機能検査	物忘れの可能性をチェックします。
⑥	血液・尿検査	脳卒中の重要な危険因子である 糖尿病 、 脂質異常症 、 腎機能障害 などを確認します。
⑦	生活習慣の評価	喫煙 、 飲酒の習慣 、 高血圧症 、 肥満 、 運動習慣 など脳卒中に関わる危険要因を確認します。
⑧	神経学的診察	脳・神経機能について診察します

自覚症状が全くない方でも、ときに異常が見つかることがあります。

その場合には、脳神経外科・脳卒中専門医が

脳卒中発症を未然に防ぐため適切な予防対策を立てることになります。

社会医療法人春回会 春回会クリニック 健診センター

お問い合わせ、ご予約：095-843-3777

